

腸管出血性大腸菌感染症患者の発生について

1 発生日

発生 令和5年6月26日(月) 速報 令和5年6月28日(水)

2 患者数

1名(男、20代)

3 概要

(1)経過

- 6月19日(月) 患者(岡山市)は、発熱及び倦怠感の症状を呈した。
- 6月22日(木) 患者は岡山市内医療機関(診療所)を受診。
- 6月23日(金) 患者は症状が改善しないため、岡山市内医療機関(病院)を受診し、同日同医療機関へ入院。
- 6月26日(月) 検査の結果、腸管出血性大腸菌(O157)によるペロ毒素産生が確認されたため、岡山市保健所に届出。

(2)その他

- ・患者は退院し、症状は軽症化している。
- ・感染源は不明。
- ・現在のところ散発事例と考えている。

4 参考(患者発生状況)

区分	令和5年1月1日から
岡山市	14人
県内(岡山市を除く。)	13人
県内合計	27人

(岡山市の前年同時期の発生状況:3人)

◎報道に関しては、患者等のプライバシーの保護について、特段の配慮をお願いします。
◎岡山県は6月23日に県下全域に「腸管出血性大腸菌感染症注意報」を発令しています。

※ 腸管出血性大腸菌感染症を予防するために

手洗いの励行。(調理前、食事前、用便後)

十分な加熱。(75℃で1分以上)

をお願いします。

【問い合わせ先】

岡山市 保健管理課 森・山本 直通086-803-1251 内線5751

腸管出血性大腸菌感染症患者の発生について

1 発生日

発生 令和5年6月27日(火) 速報 令和5年6月28日(水)

2 患者数

1名(女、20代)

3 概要

(1)経過

- 6月18日(日) 患者(岡山市)は、発熱の症状を呈した。
6月20日(火) 患者は岡山市内医療機関(病院)を受診。
6月22日(木) 患者は症状が改善しないため、岡山市内医療機関(病院)を受診。
6月27日(火) 検査の結果、腸管出血性大腸菌(O157)によるペロ毒素産生が確認されたため、岡山市保健所に届出。

(2)その他

- ・患者の症状は軽症化している。
- ・感染源は不明。
- ・現在のところ散発事例と考えている。

4 参考(患者発生状況)

区分	令和5年1月1日から
岡山市	15人
県内(岡山市を除く。)	13人
県内合計	28人

(岡山市の前年同時期の発生状況:3人)

- ◎報道に関しては、患者等のプライバシーの保護について、特段の配慮をお願いします。
◎岡山県は6月23日に県下全域に「腸管出血性大腸菌感染症注意報」を発令しています。
※ 腸管出血性大腸菌感染症を予防するために
手洗いの励行。(調理前、食事前、用便後)
十分な加熱。(75℃で1分以上)
をお願いします。

【問い合わせ先】

岡山市 保健管理課 森・山本 直通086-803-1251 内線5751